

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	①
------	---------	------	---

出題の趣旨

問題1

プロダクトデザイン、サービスデザイン領域において、近年重要とされる概念についての理解を確認する。

問題2

プロダクトデザイン、サービスデザインの内容を理解し、それについて論理的に説明でき、さらに発展的に思考できるかを確認する。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	②
------	---------	------	---

出題の趣旨

問題1

今まで出会ってきた製品を、「構造」の観点から観察し、分析できているかということを問う問題である。また、それらを論理的に分かりやすく記述できるかという思考力や表現力も確認する。

問題2

問1

「見た目」と「触り心地」を自在に変えられるという仮想素材の設定を用いて、材料選択 → 機能創出という発想に視座を置いた論理展開能力を確認する。

問2

機能創出 → 製品応用 というユーザー視点に視座を置いた思考と論理展開能力を確認する。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	③
------	---------	------	---

出題の趣旨

問題1

五感と感性的効果に関する問題

視覚や聴覚に限定されがちなコミュニケーションデザインにおいて、五感を意識した表現の重要性を理解し、多感覚的な刺激が感性や体験に与える影響を具体的に考察する力を評価する。

問題2

AI画像生成とグラフィックデザイナーの方向性

AI画像生成技術の急速な普及に対して、デザイナーとしての主体性や役割を再考し、制作の意図、倫理、創造性の在り方について自らの視点で論理的に述べる力を評価する。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	④
------	---------	------	---

出題の趣旨

実践的な学問である人間工学では、研究を計画し実施する際には、基礎となる個別的方法論のみならず、それによって何が明らかになるのかについて、またその社会的影響についても考慮する必要がある。

問題1

次世代のウェアラブルデバイスを例に、新しい技術が導入されることによる社会的影響について洞察する能力を問うものである。

問題2

人間工学の分野の実験研究においてしばしば測定されるヒトの生理反応について、その測定時の前提条件についての知識を問う問題である。

問題1、問題2のいずれも英語の小文から必要な情報を抽出し展開する能力を問う。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	⑤
------	---------	------	---

出題の趣旨

問題1

環境デザインは領域を横断するデザインである。よって、環境デザイン研究を検討するため、近年強く関係する概念の基礎知識を問う。

問題2

環境デザインは実践的側面が強い。研究においても、机上のデータの操作ではなく、現場に出て、主体的な問題意識から実行を進めていくことが必須である。よって、研究実践する際に必要な構想力や現場対応力を問う。

大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験 専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	⑥
------	---------	------	---

出題の趣旨

デザインは人びとの暮らしをより豊かなものにするための提案・実践活動である。

デザインを行うには、デザインの歴史に通じ、時代の状況に応じたデザイン活動のありかたを理解するとともに、社会文化側面から人間行動を読み解く力、デザインという思考や行為が有する特質を応用するスキルが大切となる。

問題1

近現代デザイン史において重要な意義を持つ出来事や存在、デザイン活動に関連する社会事象、ならびに、デザインで利用される調査法について知識を問う。

問題2

今日の社会状況についての理解度、ならびに、とりわけ実社会の課題に対峙した際のデザインの思考と実践における活用方策を具体課題に適用し論理的に構成し説明する力を問う。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	⑦
------	---------	------	---

出題の趣旨

問題1

デザイナーが「サステナブルデザイン」や「ヴィクター・パパネックの思想」および「持続可能なサービスデザイン」といった基本的な原則と概念を理解しているかを問う。これらの領域の重要性を踏まえ、SDGsを意識した社会や産業における持続可能なデザインのあり方についての理解を確認する。

問題2

持続可能な社会の実現に向けて、デザイナーが基本的な戦略思考と視覚表現の力を有しているかを確認する。エコデザイン戦略モデルは、SDGsに対応した製品・サービスを考案する際に重要な枠組みであり、その理解と応用力が求められる。この知識と構想力は、産業や社会において持続可能性を実現するための必須のスキルとなる。

2025年10月入学及び2026年4月入学
大学院融合理工学府（博士前期課程）入学試験
専門科目 出題趣旨説明書

コース名	デザインコース	問題番号	⑧
------	---------	------	---

出題の趣旨

心理学的な研究を行うにあたり、色彩心理および方法論に関する基礎的な知識があるかを確認する。

問題1

色の機能的なはたらきのうち、特に視認性について、基礎的な知識があるかを確認する。

問題2

精神物理学的測定法のうち恒常法について、どのようなものであるか、どう行うのかを理解しているかを確認する。